※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	農業と環境	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	「農業と環境」（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の授業においての基幹科目であり、「農業と環境」を学ぶことでその他の科目の内容を深めることにつながります。農業分野、環境分野それぞれの基礎を学び、自ら興味を持って自主的に調査、研究に取り組めるようになってください。そのために座学で知識を学び、実習で応用することを繰り返し実践し、その中で技術や考える力を身につけるように努力してください。

２　学習の到達目標

・農業の分野では野菜や作物の栽培について、播種から収穫、栽培から加工までを通して学ぶことで、栽培技術や利用方法を習得する。さらに季節によってさまざまな種類の野菜を栽培することで特徴の違いや性質などを理解する。
・野菜や作物の成長を観察し、生育記録のデータをまとめることや、スケッチに記録することで思考力や分析力を養う。
・環境の分野では身近なものから地球規模に至るまでの環境問題を理解し、解決するためにはどうすればよいか、合理的・科学的な思考を伴って考えることができるようになる。
・植物を育てることの難しさや、生態系における生物のかかわりを学び、命の大切さを感じられるようになる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	野菜の特徴や知識を学び、栽培管理ができる技術・能力を身につけている。 さまざまな環境問題について現状を把握し、原因や解決方法について理解している。	野菜の生育の記録を取り、そのデータから分析、考察できる思考力を身につけている。 観察やスケッチを通して、野菜の特徴を表現することができる。 環境問題を解決するために自らどうすればよいか判断して行動することができる。	農業について興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身につけようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	農業生産の基礎	・夏野菜の栽培と管理 ・栽培に関する知識・技能 ・夏野菜に関する知識 トウモロコシ キュウリ エダマメ トマト ナス ピーマン サツマイモ オクラ	a:野菜の分類や生育の特徴を理解している。発芽の条件を理解し、野菜を播種、育苗、収穫ができる。栽培管理の基礎的な技術を身につけている。 b:観察の記録をノートにまとめ、結果から考察できる。野菜のスケッチで特徴を捉え、表現することができる。 c:農業に関心を持ち、知識や技術を習得しようという姿勢が見られる。道具の使い方や実習態度が適切である。授業の中で課題を見つけ、解決しようとする。	定期考査 レポート 提出ノート	定期考査 観察 記録 スケッチ レポート 提出ノート	実習態度 振返りシート レポート
	自然環境と農業	・農業と自然、社会とのかかわり ・世界の農業、食料、環境 ・生物多様性、生態系の保全	a:私たちの暮らしが農業や自然とどのようにつながっているか、理解している。また食料や環境問題について現状や原因を知識として身につけている。 b:農業や環境の分野における課題や解決方法を自分の意見として述べることができる。 c:生物や自然との関わりの中で、これからどのようにしていけば課題を解決できるか、行動に移すことができる。			
２学期	農業生産の基礎	・冬野菜の栽培と管理 ダイコン ハクサイ ブロッコリー キャベツ カブ ニンジン	a:野菜の分類や生育の特徴を理解している。発芽や生育の特徴、必要な栄養素などを理解し、冬野菜の管理技術を身につけている。 b:観察の記録をノートにまとめ、結果から考察できる。野菜のスケッチで特徴を捉え、表現することができる。 c:農業に関心を持ち、知識や技術を習得しようという姿勢が見られる。実習態度が適切で意欲的ある。授業の中で課題を見つけ、解決しようとする態度がある。	定期考査 レポート 提出ノート	定期考査 観察 記録 スケッチ レポート 提出ノート	実習態度 振返りシート レポート

※令和４年度以降入学生用

	世界の環境問題	・地球温暖化 ・農地の保全 ・森林の保全 ・水資源の枯渇 ・水質汚染	a:環境問題の原因を理解している。 b:環境問題を身近な事として捉え、将来の地球環境について考えることができる。 c:環境を保全するために何ができるかを考え、行動に移すことができる。			
3学期	農産物の加工	・農産物の調理と保存	a:野菜の保存方法や調理技術を修得している。 b:野菜を調理するうえで、意見やアイデアを出して、実習を進めることができる。 c:グループで協力して実習に取り組もうとする態度がある。	定期考査 レポート 提出ノート	定期考査 レポート 提出ノート	実習態度 振返りシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度